

国民医療の  
確保のために  
病院診療報酬の  
引き上げを

いる鉛筆

「失われた30年」とい  
経済成長の停滞から円  
となり、スイスのよう

その端数を増すごとに1  
ことについて正当な理由



連盟 副会長  
**浦田 士郎**



べきである。 $(K \cdot M)$







全国公私病院連盟

海外（ハワイ）医療視察研修記

全国公私病院連盟は、コロナ禍の影響で令和2年より中断していた海外医療視察研修事業を再開し、昨年11月に米国（ハワイ州）に視察研修団を派遣しました。一行はクイーンズメディカルセンターなどを視察しましたので、以下にその視察研修記を掲載します。

団長 斎藤 正志



津病院・山口師長と川口師長の2名。合計6名である。過去の視察研修20数名の実績からみれば、かなり小規模の視察研修団である。

2025年11月23日（日）19:30、羽田空港第2ターミナルビル3F出発ロビーのANAカウンター前に全国公私病院連盟3名の職員、TCIジャパン添乗員、そして視察団メンバー6名が集めた。関係各位のご尽力により、新型コロナウイルスの蔓延（コロナ禍）後初の全国公私病院連盟企画の海外（ハワイ）医療視察研修が再開したのである。

メンバーはJA福島厚生連から白河厚生総合病院・鈴木看護部長、埼玉厚生総合病院・吉田看護部長、ケアマネジャー、白河厚生総合病院臨床工学科・斎藤技士長（小生）の4名。社会福祉法人恩賜財団済生会大阪府済生会中

した。約7時間のフライト予定である。目的地ハワイと日本の時差は19時間。現地到着は同日9時38分。感覚としては1日戻るような感じである。

翌日の活動を考えては、フライト中の睡眠は貴重である。小生以外のメンバーは海外渡航経験者であり、いわゆる勝手を知らず、いづゆる勝手を知っているようだった。小生は期待と不安と初めて祖国を離れた寂しさの入り混じったやや興奮状態であり眠れなかった。

着陸後、直ちに入国手続きとなるが、私たちが最初に歓迎したのは機体から出たとたんに浴びたハワイの熱気だった。

時間は要したものの皆無事に入国。待機していた専用バスに乗り込み、現地案内人のアナウンスと共にホノルル市内要所を巡回しながら視察した。

視察中、Mr. Rose氏（元ハワイTVの有名なアナウンサー）が総合案内を担当。病院看板前で最後の記念撮影、お土産（手帳・マスク・ストラップ）配布まで対応してくれた。残念なことに院内の撮影は一切禁止であった。

医療従事者は、日本人医師2名が医療体制と病棟案内を、男性看護師1名が救急体制と看護師の勤務概要について説明してくれた。

いずれの場面でもコロナ禍の爪痕は所々感じ取れたが、小生が特に印象的に感じたことを紹介する。

1. ハワイ（米国）の医療は、医師と患者の間に保険会社が介在するシステムで保険会社は公費多数存在する。医師は患者と保険会社両者ヘディスクロージャーし、その内容によって診療行為が決定されること。

2. 合理性を追求した結果、分業が確立。結果、手間とコストが増大し、医療費高騰へ反映していること。

3. 看護師は異動がなく、ストライキ等一定の権利を有し、ユニオン体制が確立。年間の有給休暇が8週間あり、全て消化。脳外科医師のポケットマネーで看護師へのクリスマスプレゼントが今年はマッサージチェアであったこと。

4. 救急搬送車が1日当たり約90名、1症例当たり10分以内に初診完了。救急センターには2つの入口があり、1つは一般、もう1つは犯罪者や精神疾患等（全体の1割程度）の専用であること。

5. 我が国の医師ほど米国の医師のヒエラルキーは優位ではないことなど医療体制、勤務体制、職員待遇等似て非なるものであった。

時間に追われながらの視察となり、もう少し病院全体を視察できればとの思いを残しつつ病院を後にした。

昼食は、ハワイ最大のアラモアナショッピングセンターで各自がフリー形式とした。

その後、近隣のことので講義会場へ徒歩で移動。暑さの中の徒歩は、思ったより距離があり、街並みを見ながらでも若干きつと感じた。道に迷う場面もあり、講師のYuka Hazami氏（現地日本人看護師）を待たせてしまった。

14時からの講義は、初の試みであるから丁寧な自己紹介で少々時間を要した。限られた時間の割には内容が豊富で最後の方は駆け足の説明となり少し残念だった。

要点としては、他民族国家であるが故の言葉の壁と価値観の相違、特に「エスノセントリズム（文化または自民族中心主義）」という考え方を理解することが重要であると述べられた。わが国にはあまり浸透されていない認識である。

また、死因第1位が脳卒中であることなど、8つの視点と問題点からハワイ医療の現状等説明された。講師曰く、総論として外から見ると日本の医療は素晴らしいとのことである。尚、プレゼンテーションショーデータを後日、添乗員を介し提供していただくこととなった。

同じ医学という源泉から派生した医療は、それぞれの国の風土や土地柄といった環境によって異なる形式で成立している。それらを現地で、そして現場の医師や看護師から直接生の声で拝聴したことは、その場でしか感じ取ることはできない貴重な変えがたい経験であった。まさに「百聞は一見に如かず」である。

視察と講義をとおし、様々な違いや課題があるものの医療従事者という枠組みでは、患者の個性を認め、質の良いケアを持つことにつながり、今後の人生への財産になると確信した。

最後に、今研修に関わった全ての関係各位と仲間「Aloha nui loa & Mahalo nui loa!」。

3日目と4日目は終日フリータイム。各自、異国の自然や文化を体験した。

（JA福島厚生連白河厚生総合病院・臨床工学科 技師長）

全国公私病院連盟から新刊のご案内

発刊：一般社団法人 全国公私病院連盟

令和7年6月調査  
**病院経営実態調査報告**  
内容：経営収支の状況、医療収支の状況 など

令和7年6月調査  
**病院経営分析調査報告**  
内容：患者 医師1人1日当たり診療収入 など

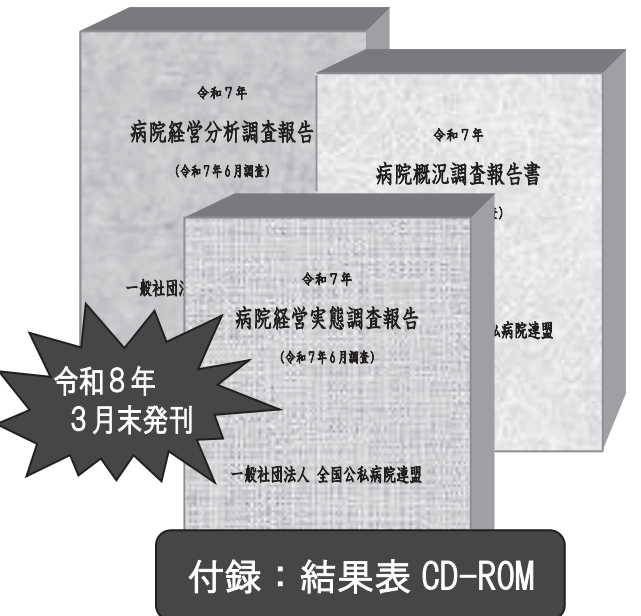
令和7年6月調査  
**病院概況調査報告書**  
内容：病床利用率、在院日数、施設状況 など

全国公私病院連盟のホームページから調査結果の概要がご覧になれます

（定価 12,000 円＋税  
A4 版 約 780 ページ）

（定価 16,000 円＋税  
A4 版 約 740 ページ）

（定価 18,000 円＋税  
A4 版 約 630 ページ）



令和8年  
3月末発刊

付録：結果表 CD-ROM

ご購入の際は全国公私病院連盟のホームページからお求めください。https://www.byo-ren.com/



## 全国公私病院連盟

## 第36回「診療報酬請求事務セミナー」

## 開催のお知らせ

全国公私病院連盟は第36回「診療報酬請求事務セミナー」(WEBセミナー)を開催します。この機会に皆様のご参加をお待ちしております。申込等の詳細はホームページをご覧ください。

## 第36回 診療報酬請求事務セミナー

2026年 3月27日(金) ~ 4月30日(木)  
WEBセミナー (オンデマンド配信)

## 講演 1 180分



## 2026年度診療報酬改定のポイントと経営対応

(株)ASK診療報酬研究所 代表取締役

中林 梓 先生

## 講演 2 120分



## 精神科関連の2026年度診療報酬改定内容と対応策

(株)リンクアップラボ 代表取締役

酒井 麻由美 先生

## 【視聴時の注意事項】

- ▶職場やご自宅で視聴できます。スマートフォンやタブレットでもご視聴いただけます。
- ▶期間中は同一施設内であれば、何名様でも何度でもご視聴いただけます。
- ▶録画のため講師への質疑応答はできませんので、ご了承ください。
- ▶資料はPDFで公開予定です。ダウンロード・プリントアウトしてご利用ください。
- ▶動画及び資料の無断転載や複製等を禁止します。
- ▶視聴機器、インターネット環境はご自身でご用意ください。

## 申込方法

全国公私病院連盟のHP内申込フォームよりお申込みください。



全国公私病院連盟



5営業日以内にメールにて参加費用や振込先等をご連絡いたします。

## 参加費用

下記団体に加盟している病院(会員病院) 1施設につき 11,000円(税込)

- ・全国自治体病院協議会
- ・全国公立病院連盟
- ・全国厚生農業協同組合連合会
- ・日本赤十字社病院長連盟
- ・全国済生会病院長会
- ・岡山県病院協会
- ・日本私立病院協会
- ・日本公的病院精神科協会

上記団体以外の病院(非会員病院) 1施設につき 13,200円(税込)

## 申込振込期限

視聴期間終了日まで申込・振込可能

問合せ先



一般社団法人

全国公私病院連盟

東京都台東区寿4-15-7食品衛生センター7階 TEL:(03)6284-7180 mail:seminar@byo-ren.com

日本病院会・全国公私病院連盟 共催

## 「令和8年度診療報酬改定説明会」のご案内

全国公私病院連盟は日

本病院会と共催で「令和8年度診療報酬改定説明会」を開催します。どうぞ参加ください。

以下に開催の概要を掲

載しますが詳細はホーム

ページをご覧ください。

1.日時

【ライブ配信】

3月12日(木) 13時~16時  
【録画配信】  
3月13日(金) 10時~13時(木)

※録画配信はライブ配信の録画映像です。

2.講師

厚生労働省保険局医療課担当官(予定)

3.参加費

①会員病院 1名当たり11万1千円(税込・資料代含む)  
②未加入病院 1名当たり12万2千円(税込・資料代含む)  
※会員の確認について

■日本病院会の会員かは、日本病院会のホーム

ページ「会員病院一覧」で確認してください。

■全国公私病院連盟は、8団体(①全国自治体病院協議会、②全国公立病院協議会、③全国厚生農業協同組合連合会、④日本赤十字社病院長連盟、⑤全国済生会病院長会、⑥岡山県病院協会、⑦日本私立病院協会、⑧日本公的病院精神科協会)で構成されており、いずれかに所属する病院は全国公

私病院連盟の会員病院です。全国公私病院連盟の会員かは、全国公私病院連盟のホームページで確認してください。

4.申込期間

1月13日(火)~2月16日(月)  
※先着順。定員(7千名)に達し次第、受付終了します。

5.申込方法

日本病院会ホームページで受付します。

## 全国公私病院連盟の会員病院向け保険制度のご案内

## 雇用慣行賠償責任保険

## 「ハラスメント」「雇用問題」に対する備えは万全ですか？

雇用上の差別・各種ハラスメント・不当解雇等、雇用慣行に関連する賠償請求のケースは多岐に渡ります。

また、雇用慣行賠償リスクはマネジメントレベルの管理では防ぎきれない性質が強く、有事の際の費用や、対応体制の構築も同時にご検討されることをおすすめします。

## 使用者賠償責任保険

## 労働災害補償制度とは別に、民法上の責任が発生した場合の高額補償に備えませんか？

労働災害に認定された場合であって、その災害について事業主の過失をめぐって争われるような場合は、民法上の損害賠償責任が問題となるケースが増えています。

保険期間：2025年11月1日~2026年11月1日

※いつからでも中途加入が可能です。

## ＜お問合せ先＞

取扱代理店

引受保険会社

## 株式会社 公私病連共済会

〒111-0042 東京都台東区寿4-15-7

食品衛生センター7階

TEL 03-5830-6193 FAX 03-5830-6194

受付時間：平日の午前9時から午後5時まで

## 損害保険ジャパン 株式会社

〒160-8338 東京都新宿区西新宿1-26-1

TEL 03-3349-5113

受付時間：平日の午前9時から午後5時まで

★ 保険の詳細内容は、パンフレットを「全国公私病院連盟ホームページ(https://www.byo-ren.com)」の「保険のご案内」に掲載しておりますのでご確認ください。右記のQRコードからのアクセスも可能です。



SJ25-09325 2025/11/04

## 第21回「DPCセミナー」のお知らせ

全国公私病院連盟では「DPCセミナー」を開催します。この機会に皆様のご参加をお待ちしております。

- 期 日：令和8年 2月 25日(水)
- 会 場：「全国都市会館」(東京都千代田区平河町2-4-2)
- 参加費：会員病院(1名につき) 14,300円(税込)  
：会 員 外(1名につき) 16,500円(税込)

## 4. 講演テーマと講師

オリエンテーション・開会挨拶(10:00~10:10)	
10:10~11:20	「2040年に向けた新たな地域医療構想」 ~地域類型と医療機関機能から考える今後の病院経営の目標~ 講師 石川ベンジャミン光一 氏 (国際医療福祉大学 大学院教授)
昼食休憩(11:20~12:20)	
12:20~13:30 ビデオ講演	「医療DXとクラウドネイティブ」 講師 高橋 泰 氏 (国際医療福祉大学 大学院教授)
13:40~14:50	「診療報酬改定2026が示す今後の地域医療」 講師 牧野憲一 氏(旭川赤十字病院 名誉院長・特別顧問)
15:00~16:10	「事務部門におけるDXの推進」 ~AIによるレセプトチェックと患者通院支援アプリの導入~ 講師 橋場哲也 氏 (国立大学法人旭川医科大学 事務局医事課 課長補佐)
閉会挨拶(16:10~16:15)	

◆ 参加の申込方法や注意事項などの詳細は、ホームページ <https://www.byo-ren.com/> をご覧ください。【TEL】03-6284-7180



こちらからもお申込みいただけます。